

平成21年6月27日（土） 秋田魁新報 掲載

県央

秋田市

県医家美術展

絵画や写真など 個性豊かな59点

30日まで、県立美術館

第41回県医家美術展（県医師会主催）が26日、秋田市の県立美術館で始まった。会員27人の絵画や写真、書道など59点を展示している。30日まで。入場無料。

小林顕さん（秋田市）の油彩「秋田城址」「黄色い服」

は、絵の中に自分の子どもを描いており、父親の愛情が前面に出された温かい作品。このほか、インカ帝国の空中都市「マチュ・ピチュ」を細部にわたって丁寧に描いた油彩や、東京マラソンのスタート直前の様子をとりえた写真など、個性豊かな作品が並ぶ。

開催当初から運営に携わっている同会医家美術委員会の佐藤秀雄さん（81）＝洋画家＝



は「技術に走らず、手抜きの一時々午後5時（最終日は3時）」。ない丁寧な作品がそろった。

個性豊かな作品に見入る来館者

仕事の合間を縫って作品を仕上げるのは大変だろうが、忙しいからこそ、かえって集中できるのかもしれない」と話していた。

開場は午前10

（最終日は3